



行健第二小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成30年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：平成30年6月5日（火）

合同点検：午前7:25～午前8:05

対策会議：午前8:20～午前9:20

点検箇所

《行健第二小学校》

- ①八山田三丁目 地内
(市道:八山田三丁目12号線)
- ②富久山町八山田字
下屋敷 地内 交差点
(市道:北久保2号線)



合同点検終了後、行健第二小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



【対策会議：行健第二小学校】



今回、点検を実施した行健第二小学校は、学校周辺の宅地化に伴い、児童数が増加傾向にあります。

点検箇所となる照内川南の通学路(箇所番号①)は、通学児童数が200名前後と多いことから、児童が道路を横断する際は、通過待ちの車両によって一時的な渋滞が生じています。点検時には交差点で歩行者、自転車、車両が交錯する状況も見られました。

このような状況を受け、対策会議では、児童生徒のスムーズな横断や車両の減速を促すために、交差点のカラー化(交差点部を赤くカラー化する)やグリーンベルト(歩行部を緑色にカラー化する)の設置について検討されました。

点検当日も児童が班長を先頭に一列歩行を守り、元気に登校している姿が見られました。児童生徒の皆さんは引き続き、周囲の状況に十分注意を払い登下校しましょう。

ドライバーの皆さんは、特に児童生徒の登下校時間帯の運転では、減速、一時停止、安全確認を十分に行い、歩行者を優先する運転を心がけてください。

対策案



【行健第二小学校点検箇所の対策案】

- ① 「児童への安全指導、保護者、地域の方による交通安全指導」「のぼり旗の設置」「交差点のカラー化」「グリーンベルトの設置」「路面標示」等
- ② 「区画線補修(停止線含む)」「カラー舗装の補修」「ドットラインの設置」「路面標示」等

※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

市民の皆さんで
子どもたちを交通事故
から守りましょう!

